

# Campus キャンパストピックス Topics

中学校・高等学校

## セントキャサリズ校訪日団を迎えて



寒風吹きすさぶ中、このところ30度を超えることもあるメルボルンから19人の可憐な女子高生が、4人の先生の引率で来校しました。姉妹校のセントキャサリズ校からのお客様です。

本校での滞在は12月17日から20日までのわずか4日間でしたが、ちぎり絵や茶道、書道のワークショップをはじめ、さらに部活動への参加や昭和村での蕎麦打ちなど、さまざまな体験をしました。

ホストを提供し、センチナリーホール正面の見応えある展示などで迎えたのは、この夏8日間のオーストラリア研修旅行に行った高1・2の生徒たちです。20回以上の事前学習を重ねてキャサリズ校の生徒や先生に大きな感動を与える交流を成功させました。

そうした下地があったからこそ、18日の中アリーナでの歓迎式典も素晴らしいものとなりました。スピーチ交換、スライドショーを駆使した学校紹介、ウオルシングマチルダの全員合唱など、双方の生徒にとってかけがえのない、生涯忘れられない時間を共有することができました。

## 高3の原さん、高1の加藤さん、中3の安藤さんが英検1級に合格



左から加藤瑠莉さん、安藤有希乃さん、原七海さん

英語力を判定する検定試験、実用英語技能検定(英検)の最高級である1級は大学上級程度とレベルが高く、2013年度の合格率はわずか10.6%です。この難関試験に高校3年生の原七海さん、高校1年生の加藤瑠莉さん、中学3年生の安藤有希乃さんが挑み、合格を手にしました。3人とも幼い頃に海外で暮らした経験のある帰国子女で、もともと世界の言語や文化を身近に感じていました。愛知淑徳の英語の授業で基礎力を培いながら独自に勉強を進め、英字新聞や海外ドラマなどで日常的に英語にふれることにも力を注いできました。

「大学受験の勉強も英検1級対策に役立ったと思います。高2の夏にオーストラリアのセントキャサリズ校に短期留学し、海外の教育に興味を抱きました。将来は世界を舞台に働きたいと考えているので、身につけた語学力を活かしていきます」(原さん)。「次の面接試験では、日頃から英字新聞を読んでいたおかげで、時事問題を盛り込んだスピーチができました。今後、世界を知るツールとして英語を使い、特にアジアの社会や文化を深く学びたいと思います」(加藤さん)。「英検1級合格を果たし、努力を積み重ねることの大切さを実感しました。今後、大学受験やその先の進路においても、この経験を力にできるとよいと思います」(安藤さん)。

## 第24回卒業生を迎え、ホームカミングデーを開催



10月19日、今年で5回目のホームカミングデーを開催しました。高校第24回の卒業生が還暦を迎えるのを機に、同窓生が母校に還る日、ホームカミングデー(還暦同窓会)を学校と同窓会が共催で行いました。

当日は174人の卒業生および卒業時の担任を始めとする21人の先生方に参加していただきました。センチナリーホールにて会を開始、参加教員の紹介と学園60周年記念映画「淑徳」の上映を行いました。在校生の行事や建物を見て、当時の高校生活を懐かしく思い出していただきました。

その後、清明館のカフェテリアにて会食。そして懇談となりました。食事とともにしながらいっそう和やかな雰囲気になり、ぎやかに旧交を暖めていただきました。今回は同窓生有志のギター・マンドリンの演奏があり、また歌手の高木麻早さんが同期だったので、そのミニコンサートもありと賑やかな会になりました。最後は本当に元気な校歌合唱で会は閉じられました。

どの年のホームカミングデーでも同窓会役員と同窓生の方々が何度も集まって準備を重ねられたことに感謝し、この会が今後も続くことを願っています。

## 中学校入試説明会に1,300人以上が来校



中学校の入試説明会が、例年より3週間ほど早い10月26日に行われました。今回は、台風27号接近のため、実施が直前まで危ぶまれる状態でしたが、当日は、台風の影響は若干有りましたが、実施することが出来ました。そんな天候の中、昨年より400人ほど多い約1350人の方々にご来校いただきました。

午前中は主に小学校6年生対象に行われました。大アリーナで行われた全体会では、中学吹奏楽部の演奏に引き続き、校長挨拶、映画「わたしの淑徳」上映、副校長から出願の注意など入試に関する説明がありました。その後、試験会場の下見を兼ねて教室に移動し、教室のプロジェクトで平成25年度入試問題解説ビデオを見ていただきました。午後の部は、小学校5年生以下を対象として実施し、中高ギター・マンドリン部の演奏からはじまる全体会と校内見学の企画が行われました。また、午前・午後ともに、希望者対象の個別入試相談に加え、中高生徒会執行部による「淑徳生に聞いてみよう」企画も行われました。今年も、特に午前中に6年生の受験生本人の参加が増え、問題解説を真剣に見る姿や、校舎内を興味深く見学する様子が見られました。